

---

【講演者】 中川敦子先生（名古屋市立大学人間文化研究科教授）

【日時】 2013年11月1日（金）13：30～15：00（予定）

【場所】 京都大学教育学部1階 第一会議室

【タイトル】 注意の初期発達を探る試み

【要旨】 発達初期から認められる行動特徴における個人差は気質（temperament）と呼ば

ば、生物学的に規定された比較的永続的なものと考えられてきた。近年の脳科学は、その自己制御機能には注意の神経システムが関わること、経験や訓練が影響を及ぼすことを示唆している。当日は、気質研究の枠組みで行ってきた、3歳までの注意機能の初期発達について、眼球運動計測ならびに縦断調査による結果を紹介させていただく。

---